

よりよい評価機関を選ぶためのチェック項目参考例

評価機関を選ぶときには

評価実施に当たって評価機関を選ぶ際には、以下の項目を参考にさせていただくと効果的です。

< チェック項目参考例 >

ご自分の事業所のサービス内容に関連する経歴を持った評価者がいるのか。（例：知的障害者施設での勤務経験、保育士経験など）

過去にご自分の事業所と同様又は類似したサービス種別の事業所を評価しているのか。

他の事業所での評価結果を読んでみて理解しやすいか。

電話等で問い合わせたときに、担当者が評価実施のスケジュールについてわかりやすく説明できるのか。

ご自分の事業所のことをすぐに理解し、それにあった評価者をどのように揃えられるかを説明できるのか（福祉系と組織系の組み合わせが必要）

過去の評価実施の際に、どのような点に工夫して評価を実施したかをわかりやすく説明できるのか。

利用者調査の際に、ご自分の事業所の利用者特性に応じた工夫をどのようにするつもりなのかを具体的にわかりやすく説明できるか。

評価機関として最も重視する点は何か又は何に重点を置いて第三者評価を実施しているか明確に説明できるのか。

日頃、福祉サービス第三者評価のために評価機関内部で勉強会等の評価者の資質の向上をどのように図っているのか説明できるのか。

評価料金についてわかりやすく説明できるのか。

評価にどのくらい的人数と日数がかかるかについてわかりやすく説明できるのか。

評価料金は、東京都福祉サービス評価推進機構の提示している標準工数により計算した額と比べて、あまりに低額になっていないか。